

(書式 2)

学会参加報告書

提出日 2014 年 9 月 4 日

学籍番号	12n0001	学系	健康・スポーツ医科学
氏名	イ キヒョック 李 基赫		
学会等名 (正式名称)	American college of sports medicine annual meeting 米国スポーツ医学会議		
開催日程	2014 年 05 月 27 日 ~ 2014 年 05 月 31 日		
開催場所 (国・都市名)	Orlando, Florida, USA		
発表演題名	Length-dependent Mechanical Stretch Dose Not Affect Protein Synthesis Despite Increased In Anabolic Signaling.		
参加報告	<p>・項目別に具体的に記載する。</p> <p><学会の全体の印象></p> <p>米国スポーツ医学会議は全体的に日本の体力医科学会と似ている雰囲気でしたが参加人が最も多くて世界の様々な国から人が集まる国際的な学会の印象が残る学会でした。また、服装に気にしなくて自由な服装で発表をすることが記憶に残ります。</p> <p><自分の研究と関連した発表とその内容></p> <p>私が今回米国スポーツ医学会で発表した内容は筋細胞に刺激を与えることが筋細胞に及ぼす影響に関する研究でした。こういう研究はアメリカでもすでに行われている研究であり、メカニカルな刺激を与える私の実験とは違って電気刺激もしくは薬物の投与で筋細胞を刺激する実験を今回の学会で見たのは大変興味深いご自身の研究にも参考になる発表でした。</p> <p><自身の発表への質問・コメント></p> <p>今回私の研究発表で一番質問された内容としては培養皿に付着している筋細胞にどんな方でメカニカルな刺激を与えることができるのかでした。それに関する答えとしては普通の培養皿ではなく得意的なシリコンで作られた専用の培養皿で細胞を培養し、メカニカルな刺激を与えることができました。しかし、英語力の問題で相手が十分に内容を理解したのが少し鬼門になります。後でまた米国スポーツ医学会に参加する機会があるかも知らないので英語力の向上の必要性をものすごく感じた学会でした。</p>		

※ 補助金を受けた学生はこの学会参加報告書を提出すること。
提出期限は学会終了後 2 週間以内とする。